

日本物理学会 領域2 役員会 議事録

日 時：2026年3月23日（月）17:30~18:30

会 場：Zoomによるオンライン

参加者（敬省略）：比村（司会），江尻，松山，金，長崎，辻井，岩田，藤岡，徳澤，
安部，大石，佐々木，川面

議事録：川面

報告・議論事項

- 1) 2026年4月からの役員体制・役割分担
- 2) 新役員の推薦と領域代表，領域副代表の候補について
- 3) 第80回年次大会（2025年秋）学生優秀発表賞に関する報告
- 4) 若手奨励賞[第20回（2025年）]に関する報告
- 5) 第81回年次大会（2026年秋）シンポジウム・招待講演等の提案
- 6) 領域委員会報告
- 7) 領域2での確認事項
- 8) 講演件数の推移
- 9) その他

報告・議事内容

- 1) 2026年4月からの役員体制・役割分担について
役員体制・役割分担を確認した。代表・副代表・前代表のみの変更。

領域代表：江尻 晶（東京大学）

領域副代表：藤岡 慎介（大阪大学）

領域前代表：比村 治彦（京都工芸繊維大学）

役員：徳澤季彦（核融合研），松山顕之（京都大），安部勇輝（大阪大）

運営委員：岩田夏弥（大阪大），大石鉄太郎（東北大），川面洋平（宇都宮大），
辻井直人（東京大），金史良（京都大），古賀麻由子（兵庫県大）

2026年10月から，ホームページおよびメーリングリストの管理業務を徳沢さんから次期役員の小林さんへ引き継ぐ予定

- 2) 新役員の推薦と領域代表，領域副代表の候補について

2026年10月からの領域役員（2026年10月から領域運営委員）の推薦。

次期領域役員：有川 安信さん（大阪大学）

次期領域役員：小林 達哉さん（核融合研）

次期領域役員：西村 征也さん（QST）

今年9月中旬頃までに2027年度の領域副代表の立候補と推薦を受付。

3) 第80回年次大会（2025年秋，広島大学）での受賞者

応募者40名の中から，以下6名を選出。

◆ 唐木 優河 氏（阪大院理）

「高速点火慣性核融合に向けた液体重水素中実球の開発」

◆ 石川 孝明 氏（名大工）

「負イオン体積生成条件下におけるJ-PARC高周波負イオン源のビーム位相空間構造の初期解析結果」

◆ 大塚 翔吾 氏（東北大工）

「輻射再吸収の空間分布を考慮したHeI線強度比法解析」

◆ 大城 春 氏（京大エネ科）

「反応拡散方程式に基づく温度分布収縮および電流分布への影響の解析」

◆ 上田 一心 氏（京大化研）

「中赤外レーザーと固体薄膜との相互作用による相対論的高次高調波発生に関するシミュレーション研究」

◆ 奥田 直樹 氏（阪大院理）

「高強度レーザーによる高密度プラズマ加熱における高速熱輸送の物理」

4) 若手奨励賞[第20回（2026年）]に関する報告

今回は6名の応募。選考委員は6名。

受賞者：田中 宏彦（名古屋大学）

研究題目：「非接触ダイバータ条件で増幅する磁場を横切る対流輸送研究」

受賞者：高橋 宏幸（東北大学）

研究題目：「無電極高周波プラズマによる非接触プラズマ研究の開拓」

選考委員：藤堂 泰（委員長），江尻 晶（副委員長），藤岡 慎介，佐々木 徹，
四竈 泰一，伊神 弘恵

5) 第81回年次大会（2026年秋）シンポジウム・招待講演等の提案

企画セッション（提案0件）

招待講演・シンポジウム（提案0件）

- ・ 招待講演・シンポジウムは5月下旬まで受け付ける。
- ・ 締切日を確認した上で、後日メールで案内
- ・ 80周年イベントがあり、内容・日程の調整が必要。

（共催シンポジウム）

提案者：徳沢季彦

テーマ：「大型ヘリカル装置 LHD プロジェクトが切り開いたプラズマ物理の地平」

8件の講演を予定しておりドイツからのオンライン登壇（田村直樹さん）も含まれる。

6) 領域委員会報告

- 次の秋学会が80周年記念にあたるので、学会本体が0日目（日曜日）に企画を出す予定。
- オンラインの今春大会の企画を審議し、すべて採択された。

7) 領域2での確認事項

以下の事項について確認した。

- シンポジウム，招待講演（再）
- シンポジウム等での online 登壇（再）
 - 海外からの登壇者に限り，提案者が希望すればオンライン発表を妨げない。ただし，準備はすべて提案者側で行う。
- 春のオンライン開催での発表者数を増やす
 - シンポジウムは発表者が増えるので，積極的な開催を促す

8) 講演件数の推移

減少傾向。対策の検討が必要。

9) その他連絡事項

- 3学会合同セッションは2027春に天文学会で開催の可能性あり（未定）